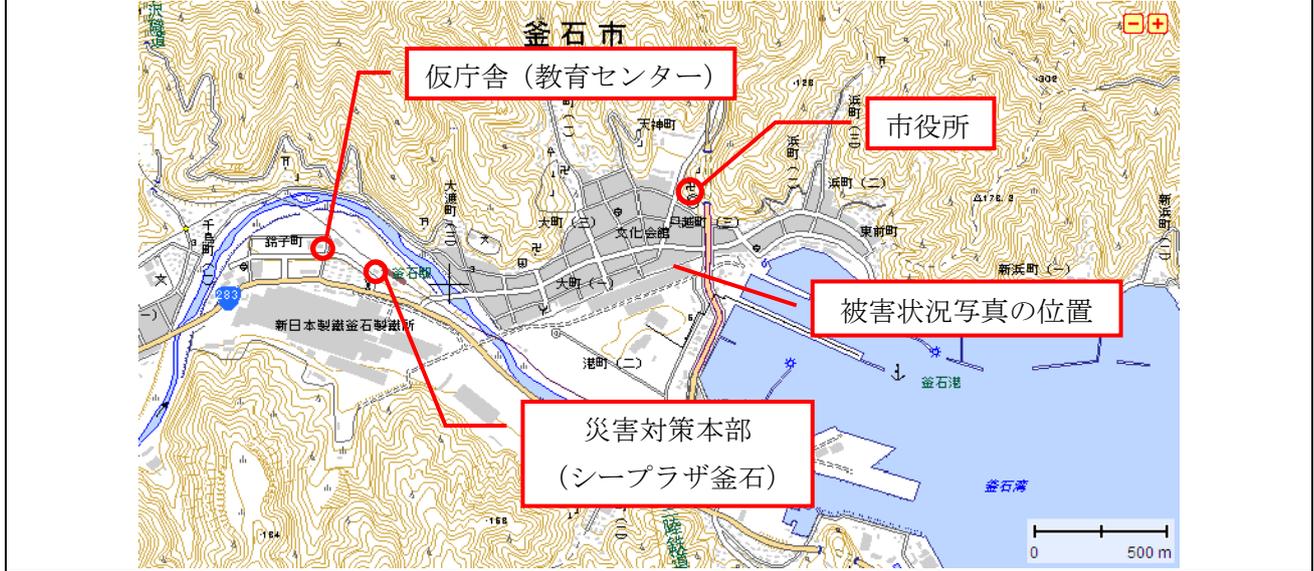


東日本大震災 災害対策本部被害・設置状況に係る調査票

調査日：平成 23 年 4 月 13 日

自治体名	釜石市	震 度	6 弱
人口（震災前）	40,338 人	世帯数（震災前）	17,586 世帯
死 者 数	703 人	行方不明者数	610 人
避難所数	62 箇所	避難者数	5,125 人

庁舎・仮庁舎並びに被害状況写真の位置図



被害状況の写真 1

被害状況の写真 2



市役所付近の被害

市役所付近の被害（高架は釜石バイパス）

庁舎の写真 1

庁舎の写真 2



市役所（第一庁舎）

市役所（第二庁舎）

庁舎の写真 3



市役所（第三庁舎）

庁舎の写真 4



市役所（第四庁舎）

仮庁舎もしくは災害対策本部を設置した施設の写
真 1



災害対策本部（シープラザ釜石ー市の施設ー）

仮庁舎もしくは災害対策本部を設置した施設の
写真 2



シープラザ釜石の1階のロビー

仮庁舎もしくは災害対策本部を設置した施設の写
真 3



仮庁舎ー窓口業務ー（教育センター）

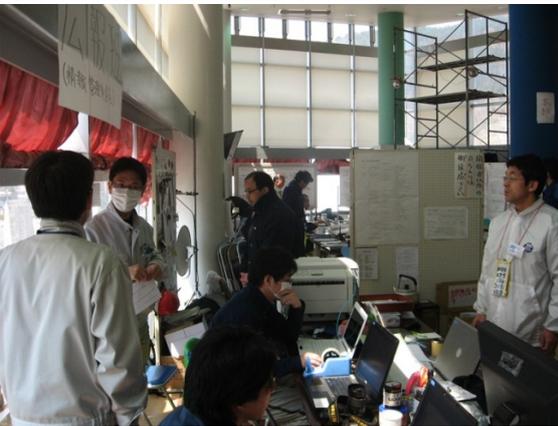
仮庁舎もしくは災害対策本部を設置した施設の
写真 4



教育センターの玄関付近

庁舎の状況

- 第一庁舎は高台に位置しているため、主体部分は被害を免れた。一方、地下室では大きな被害を受け、仮庁舎で業務を行っている。
- 第一庁舎の裏側では、計測震度観測施設があり、津波浸水と思われる痕跡があった。
- 庁舎の付近：仮設トイレが設置されている。
- 第二、第三庁舎の一部部屋では業務が行われているが、第四庁舎には職員がいない模様であった。

<p>本部室の写真 1</p>	<p>本部室の写真 2</p>
 <p>本部室の玄関</p>	 <p>本部室外の掲示板</p>
<p>本部室の写真 3</p>	<p>本部室の写真 4</p>
 <p>本部室内部の様子（広報班）</p>	 <p>本部室内部の様子（会議用のテーブル）</p>
<p>本部室の状況</p>	
<ul style="list-style-type: none"> □位置：シープラザ釜石（市の施設）の2階。 □シープラザ釜石の1階ロビーは総合案内の他、安否確認用掲示板や避難者名簿があった。2階は被災者生活再建支援相談があった。 □本部室では PC 等を使用していたので電源は通っていたと思われる。地図やホワイトボードも使用していた。手前側に広報担当の部署が、奥に会議用のテーブルがあった。 □関係者以外は立入禁止となっている。 □災害対策本部の情報公表は、本部室外の掲示板にて行っている。 	
<p>その他、特筆すべき事項</p>	
<ul style="list-style-type: none"> □釜石市郷土資料館（仮庁舎の付近）に、災害ボランティアセンターが設置されている。 □仮庁舎の付近で、ガレキ撤去相談、被災者生活再建支援相談、安否確認などが行われている。衣服等の救援物資の配布も行われている。「男児ジャージ」、「女性用〇〇」のように、段ボール別に救援物資が仕分けられている。 □災害対策本部や教育センター付近では、仮設トイレを使用していた。 	

（注1）調査票の各項目に関する出典は、以下のとおり。

人口（震災前）：全国市町村要覧 平成 22 年版

世帯数（震災前）：全国市町村要覧 平成 22 年版

死者数：消防庁被害報第 100 報（平成 23 年 4 月 11 日 11 時時点）

行方不明者数：消防庁被害報第 100 報（平成 23 年 4 月 11 日 11 時時点）

避難所数：岩手県 避難場所等一覧資料（平成 23 年 4 月 12 日 17 時時点）

避難者数：岩手県 避難場所等一覧資料（平成 23 年 4 月 12 日 17 時時点）

位置図：背景地図は「電子国土」（国土地理院）より抜粋

（注 2）「震度」については、気象庁平成 23 年 3 月 30 日報道発表資料（「平成 23 年（2011 年）東北地方太平洋沖地震」により各地で観測された震度について）による（一部の震度観測点については精査継続中となっている）。